



発行日 令和 7年 4月 2日

JNLA登録試験事業者
ベルテクス株式会社 試験分析センター
福井県鯖江市二丁目掛町第7号6番地
TEL:0778-62-1000 FAX:0778-62-7723
発行責任者 センター長 小林 安成

依頼者	会社名	北川建材工業株式会社	
	所在地	滋賀県愛知郡愛荘町長野72番地の1	
依頼者 申請事項	試料の種類	上水道水以外の水(地下水)	
	採取日	令和7年2月28日	
	試料採取位置	工場内	
	試料採取者	小寺 治男	
搬入日		令和7年3月3日	
試験日		令和7年3月4日 ～ 令和7年4月2日	
試験方法		試験は、JIS A 5308:2024「レディーミクストコンクリート」附属書JC「レディーミクストコンクリートの練り混ぜに用いる水」に規定する方法による。なお、塩化物イオン(Cl-)量は、硝酸銀滴定法、モルタルの圧縮強さの比は、B法による。	
試験実施場所		ベルテクス株式会社 試験分析センター 福井県鯖江市二丁掛町7号6番地	

試 験 項 目			試 験 結 果			品 質 規 定	
懸濁物質の量			0.0 (g/L)			2g/L以下	
溶解性蒸発残留物の量			0.0 (g/L)			1g/L以下	
塩化物イオン(Cl ⁻)量			18 (mg/L)			200mg/L以下	
凝セ 結メン 時間の 差	水セメント比		28.5 (%)			—	
	始発 (h・min)	基準水	2-30	①	① - ②		30分以内
		試験用水	2-30	②	0 (min)		
	終結 (h・min)	基準水	4-50	①	① - ②		60分以内
		試験用水	4-50	②	0 (min)		
圧モ 縮ル 強タ さの の 比	材齢7日 (N/mm ²)	基準水	43.6	①	②/① × 100		90%以上
		試験用水	44.1	②	101 (%)		
	材齢28日 (N/mm ²)	基準水	54.9	①	②/① × 100		90%以上
		試験用水	55.7	②	101 (%)		
技 術 管 理 者					楳田 直也		
試 験 担 当 者					江指 尚美		

- ・本書の試験結果は、本書中に記載の試験体について得られたものです。
- ・本書を複製して第三者に開示する場合は、必ず全文を複製することとし、一部分だけの複製は行わないで下さい。
- ・本書の内容を転載する場合は、文書により事前に本所の承認を得るようにして下さい。



試験番号A-24-6-0021-2 1/1

受 付 日 令和 7年 3月 3日

発行日 令和 7年 4月 2日

JNLA登録試験事業者

ベルテクス株式会社 試験分析センター

福井県鯖江市二丁掛町第7号6番地

TEL:0778-62-1000 FAX:0778-62-7723

発行責任者 センター長 小林 宏成

本報告書のとおりであることを証明します。

依頼者	会社名	北川建材工業株式会社
	所在地	滋賀県愛知郡愛荘町長野72番地の1
依頼者申請事項	試料の種類	回収水(上澄み水)
	採取日	令和7年2月28日
	試料採取位置	工場内
	試料採取者	小寺 治男
	搬入日	令和7年3月3日
	試験日	令和7年3月4日 ～ 令和7年4月2日
	試験方法	試験は、JIS A 5308:2024「レディーミクストコンクリート」附属書JC「レディーミクストコンクリートの練り混ぜに用いる水」に規定する方法による。なお、塩化物イオン(Cl-)量は、硝酸銀滴定法、モルタルの圧縮強さの比は、B法による。
	試験実施場所	ベルテクス株式会社 試験分析センター 福井県鯖江市二丁掛町7号6番地

試 験 項 目			試 験 結 果				品 質 規 定	
懸濁物質の量			— (g/L)				2g/L以下	
溶解性蒸発残留物の量			— (g/L)				1g/L以下	
塩化物イオン(Cl ⁻)量			20 (mg/L)				200mg/L以下	
凝セ 結メン 時間の 差	水セメント比		28.5 (%)				—	
	始発 (h・min)	基準水	2・30	①	① - ②		30分以内	
		試験用水	2・30	②	0 (min)			
	終結 (h・min)	基準水	4・50	①	① - ②		60分以内	
試験用水		4・55	②	5 (min)				
圧モ 縮ル 強タ ルの 比	材齢7日 (N/mm ²)	基準水	43.6	①	②／① × 100		90%以上	
		試験用水	43.9	②	101 (%)			
	材齢28日 (N/mm ²)	基準水	54.9	①	②／① × 100		90%以上	
		試験用水	55.4	②	101 (%)			
技 術 管 理 者					楳 田 直 也			
試 験 担 当 者					江 指 尚 美			

＜本書の取扱いについて＞

- ・本書の試験結果は、本書中に記載の試験体について得られたものです。
- ・本書を複製して第三者に開示する場合は、必ず全文を複製することとし、一部分だけの複製は行わないで下さい。
- ・本書の内容を転載する場合は、文書により事前に本所の承認を得るようにして下さい。